

令和8年 業種別労働災害発生状況

(令和8年5月末現在)

旭川労働基準監督署

区分 業種別		令和8年			前年同期			対 前 年		業種 割合 (%)	令和7年(確定)		
		死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計			200	200	1	228	229	-29	-12.7	100.0	2	658	660
製造業			31	31		24	24	7	29.2	15.5		95	95
内 訳	食料品		13	13		11	11	2	18.2	6.5		46	46
	木材・家具装備品		5	5		5	5		±0	2.5		12	12
	紙・パルプ					1	1	-1	-100.0			2	2
	窯業・土石		2	2				2		1.0		3	3
	金属・機械		4	4		2	2	2	100.0	2.0		10	10
	その他		7	7		5	5	2	40.0	3.5		22	22
土石採取業												3	3
建設業			22	22		27	27	-5	-18.5	11.0		76	76
内 訳	土木工事業		4	4		16	16	-12	-75.0	2.0		39	39
	建築工事業		8	8		9	9	-1	-11.1	4.0		28	28
	木造建築業		6	6		1	1	5	500.0	3.0		7	7
	その他		4	4		1	1	3	300.0	2.0		2	2
道路貨物運送業			24	24		27	27	-3	-11.1	12.0		69	69
その他の運輸業			6	6		7	7	-1	-14.3	3.0		12	12
陸上貨物運送事業													
林業			1	1		5	5	-4	-80.0	0.5		5	5
卸売・小売業			24	24		33	33	-9	-27.3	12.0	1	87	88
清掃業			11	11		17	17	-6	-35.3	5.5		42	42
その他の事業			81	81	1	88	89	-8	-9.0	40.5	1	269	270
内 訳	農業・畜産業		4	4		5	5	-1	-20.0	2.0		28	28
	社会福祉施設		28	28		32	32	-4	-12.5	14.0		88	88
	その他		49	49	1	51	52	-3	-5.8	24.5	1	153	154

※ 本統計は、労働者死傷病報告書（休業4日以上）により集計したもの。

管轄は旭川市、上川町、愛別町、比布町、当麻町、鷹栖町、東神楽町、東川町、美瑛町、幌加内町、富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村の2市、12町、1村です。

<p>【今月のコメント】</p> <p>・建設工事着工期労働災害防止運動 ～運動期間：令和8年4月1日から令和8年6月30日 建設工事現場が動き出す4月～6月の「『着工期』こそ、安全対策の『質』を決める時期」をスローガンに、建設工事着工期労働災害防止運動を展開します。安全管理の体制の再確認や安全意識の定着を図ることが重要です。</p> <p>・全国安全週間(7/1～7/7)の準備期間(6/1～6/30)です。 スローガン：多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場</p> <p>・STOP！熱中症クールワークキャンペーン期間(5/1～9/30)です。 今年も暑い夏が予想されます。暑さ指数(WBGT値)の把握と評価を行い、作業計画に基づいた熱中症対策を進めてください。</p>	<p>【死亡災害ゼロ継続日数】 (令和8年5月末現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製造業 1年5か月 ・建設業 4年8か月 ・運送業 4年10か月 ・林業 2年10か月 ・農業 4年
--	--

令和8年 業種別労働災害発生状況

(令和8年5月末現在)

旭川労働基準監督署

No.	発生月	時刻	業種	事故の型	起因物	災害発生概況

※本件事例には、脳・心臓疾患等によるものは、掲載していません。